

### 3年ぶりにメキシコ独立記念セレモニーを執り行いました

9月16日(金)のメキシコ独立記念日に、ANAクラウンプラザホテル広島において、在広島メキシコ名誉領事館、当親善協会の共催にて3年ぶりに、メキシコ独立記念セレモニーを執り行いました。

当日は、来賓として当親善協会顧問の広島県湯崎知事の代理で玉井副知事、同じく顧問の広島県議会中本議長、同じく顧問の広島大学越智学長にご参加いただき、参加者総勢51名のうち、メキシコ人の方々は13名が参加されました。

はじめに主催者を代表して名誉領事であります当親善協会の菖蒲田会長が挨拶を行い、続いて来賓の当親善協会各顧問からご挨拶をいただいた後、セレモニーが始まりました。



主催者を代表して挨拶をする菖蒲田会長



来賓として挨拶をする玉井副知事



来賓として挨拶をする中本議長



来賓として挨拶をする越智学長

メキシコ国旗が入場した後、独立の叫び“グリート”を当親善協会の会員でありますメキシコ人のマヌエル・アビレスさんに行っていただきました。アビレスさんが発する言葉に対して、参加者は「ビバ！（万歳！）」と応え、何度も繰り返した後に、独立の鐘が鳴らされ、メキシコ国歌を斉唱しました。



吉原副領事よりメキシコ国旗を受け取るアベレスさん



独立の叫び“グリート”、独立の鐘に続いてメキシコ国歌を斉唱

マリアッチとして参加いただいたアレックス・メヒアさんは、メキシコ国歌に続いて歌と演奏で会場内を厳粛なムードから、メキシコの明るく華やかなムードへと一変させ、メキシコの独立記念日を盛り上げました。

来年以降もこのセレモニーを継続して執り行えますよう、会員の皆様のご支援ご協力よろしくお願いいたします。





アレックス・メヒアさんの歌と演奏で盛り上がる参加者



終了後、参加者の集合写真